

法研論集第147号寄稿原稿一覧

氏 名	学 年	論 文 題 目
林 健太郎 (優先掲載希望者)	博士後期課程1年	イギリス失業保険制度史から見る“労働と社会保障の関係性”(一) ——救貧法からベヴァリッジ報告までの考察を通して——
安嶋 建	博士後期課程2年	ドイツ経済刑法における明確性の原則の意義に関する議論の展開
今井 康介	博士後期課程2年	Beihilfe durch neutrale Handlungen am Beispiel des Winny-Beschlusses
永井 紹裕	博士後期課程2年	緊急避難における転嫁と第三者保護について
毛 乃純 (優先掲載希望者)	博士後期課程2年	中国における客観的処罰条件論の現状(1) ——責任連関に対する要請の在り方に関する議論を中心に——
塚原 義央 (優先掲載希望者)	博士後期課程3年	「法は善および衡平の術である ius est ars boni et aequi」(1) - 古典期法学者ケルススの法学分析の一端として -
湯原 心一 (優先掲載希望者)	博士後期課程3年	証券取引と社会厚生(1)
李 慧敏 (優先掲載希望者)	博士後期課程3年	中国における電力産業の規制現状と競争法上の問題点(1)
権 金亮	博士後期課程5年	中国における企業結合規制の市場支配力判断
小林 貴誉志	博士後期課程5年	資本市場における金融商品取引清算機関の法的意義について
川瀬 裕司	博士後期課程6年	アメリカにおける電磁的方法による委任状勧誘資料の提供制度の考察 —委任状勧誘コスト低減のためのNotice and Access Rulesの導入—
北田 真理	博士後期課程7年	ハーグ子の奪取条約13条1項b号「重大な危険」の新たなアプローチ —英国E事件最高裁判決による提言を中心として—
鈴木 昌子 (優先掲載希望者)	修士課程修了生	米国における尊厳死法(4・完) - 安楽死論再構成の試み
大久保 優也 (優先掲載希望者)	博士後期課程 単位取得退学者	草創期合衆国憲法における「憲法秩序」の構想(2) —ケント、ストーリーと初期合衆国憲法の政治経済思想的基礎